

# あなたの命を守るマイナ救急



## マイナ救急とは？

救急隊員が傷病者のマイナ保険証(健康保険証)として利用登録したマイナンバーカードを活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みです。

## 利用するようになるの？

- 自分の病歴や飲んでる薬を救急隊に正確に伝えることができる
- 円滑な搬送先病院の選定や適切な処置が実施できる
- 搬送先病院で治療の事前準備ができる

マイナ救急は、健康保険証の紐づけ(利用登録)がないと利用できません。いざという時のために登録をお願いします。また、家族にもマイナ救急の仕組みを伝えてください。

マイナ救急は、あなたとご家族の安心を支える仕組みです。常にマイナンバーカードを携帯しましょう。

詳しくは  
こちら



### ■マイナンバーカードを見せるだけで以下の情報が伝わります



- **傷病者の説明負担が軽減されます**
- **より適切な処置が受けられます**

### ■マイナ救急の流れ



令和7年度警防活動技術千葉県大会/酒々井町消防団との連携訓練/中小隊長研修/第53回全国消防救助技術大会(水上の部) / 令和7年度佐倉市市民防災訓練/救急隊員教育について ..... 2  
春季全国火災予防運動/被災地へ応援に駆け付ける緊急消防援助隊/林野火災に注意しましょう/令和7年度災害発生件数 ..... 3  
消防協力者表彰/人事行政運営等の状況 / 令和6年度情報公開制度及び個人情報保護制度の実施状況 / 令和6年度決算状況 ..... 4

## 令和7年度 火災予防ポスター展



消防組合管内の小学生に、ポスター制作を通じて住宅防火について関心を高めてもらうため、火災予防ポスター展を開催しました。今年度は511点の応募があり、審査の結果、次の9名が特別賞に選ばれました。最優秀賞の作品は、令和7年度の火災予防オリジナルポスターとして消防組合管内に掲示されています。たくさんのご応募ありがとうございました。

- ◆ **最優秀賞**  
佐倉市立志津小学校 5年 葛生 琴音さん
- ◆ **佐倉市八街市酒々井町消防組合消防長賞**  
八街市立実住小学校 4年 東由唯菜さん
- ◆ **佐倉防火安全協会長賞**  
佐倉市立井野小学校 6年 萩野 真吏さん

- ◆ **佐倉消防署長賞**  
佐倉市立染井野小学校 5年 渥美 志保さん
- ◆ **志津消防署長賞**  
佐倉市立西志津小学校 3年 高井 陽太さん
- ◆ **八街消防署長賞**  
八街市立八街東小学校 6年 大西 菜穂さん
- ◆ **酒々井消防署長賞**  
酒々井町立酒々井小学校 3年 原田 莉菜子さん

夏休みには  
火災予防ポスターを  
かいてね!



- ◆ **千葉県危険物安全協会連合会長賞**  
佐倉市立上志津小学校 1年 池田 悠衣花さん
- ◆ **千葉県消防設備協会長賞**  
佐倉市立井野小学校 6年 尾崎 匡さん

## 令和7年度 警防活動技術千葉県大会

令和8年1月23日に千葉県消防学校にて今年度で3回目となる警防活動技術千葉県大会が開催されました。

この大会は、県内の消防本部が安全を第一とした中で、放水活動、高所進入活動、破壊活動及び要救助者搬送活動の正確性、迅速性を競い、学び合うことを通じて、互いに技術の向上を図ることを目的としています。

消防組合では令和7年11月に、18チームによる代表選考会を行い、佐倉消防署が代表に決まりました。



大会当日は、県内の消防本部から34チームが出場しました。惜しくも入賞には届きませんでしたが、日頃の訓練の成果を存分に発揮しました。

この大会の出場を通じて得た経験や技術を、日々の警防活動に活かしてまいります。

## 酒々井町消防団との連携訓練

酒々井消防署は、酒々井町消防団と訓練を行いました。

令和7年11月16日の中継放水訓練は、消火栓や防火水槽が無い地域での火災を想定し、河川等からの中継体制の確立を目的として行われました。ホース延長やポンプからの中継放水、無線による情報伝達などの、火災現場における消防団との連携を確認しました。

令和7年12月7日のチェンソー講習会は、自然災害等による倒木や倒壊家屋からの救助に対応するため、安全な取扱い方法と、倒木処理の技術を習得することを目的として行い、基本操作と切断要領



を確認し、丸太を切断しました。今後も、消防団と連携した訓練を重ね、消防防災体制を強化し、地域の安心・安全を守ることに努めていきます。

## 中小隊長研修

令和7年9月9日から3回にわたり、災害現場で隊員を的確に指揮し、安全な活動を進めるための中小隊長研修を実施しました。

※ 中小隊長は、火災や救助等の災害現場で隊員をまとめ、的確な指示を出す現場のリーダーです。現場の状況を把握し、素早い判断力や徹底した安全管理が求められます。

今回の研修では、座学から実践訓練まで段階的に行い、指揮に必要な知識と技術を総合的に身につけることを目的としました。

第1回では、災害現場で必要な判断力や安全を確保するための考え方や、指揮を執る上での基礎知識を学び、指揮者の視点を養いました。

第2回では、刻々と変化する状況下で、隊の配置や任務を検討しながら指示する訓練を行い、判断力や伝

達の正確さなど、現場活動に即した力を身につけました。

第3回では、屋外での火災現場を想定し、煙や建物の状況、隊員の動きを踏まえたうえで安全確保を実践的に学び、判断力をさらに高めることができました。

隊員からは、「訓練を通して、隊に安全に導く責任を強く感じた」などの意見がありました。消防組合では、隊員の能力向上に向けた教育・訓練を継続し、災害現場での安全確保と迅速な活動ができる体制づく

りを進めていきます。



## 第53回 全国消防救助技術大会（水上の部）

令和7年8月30日、兵庫県立広域防災センターにおいて、第53回全国消防救助技術大会【水上の部】が開催されました。本大会は、全国の消防職員が日頃の訓練の成果を発揮し、救助技術の一層の向上と連携強化を図ることを目的として、毎年実施されているものです。

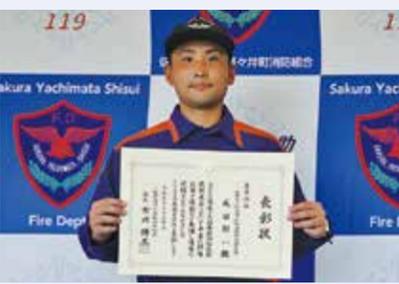
当日は、全国各地から多くの選手が集まり、緊張感の漂う中、力強さと熱気に満ちた競技が繰り広げられました。

消防組合からは、関東地区指導会を勝ち抜いた成田翔一消防士が基本泳法の代表として出場し、力強く安定した泳ぎで、見事入賞を

果たしました。消防組合では、今後も救助技術のさらなる向上に努めてまいります。

【基本泳法】 「じゅんか飛び込み」で入水した後、常に顔が水面に出た状態で、「ぬき手」と「平泳ぎ」で25メートル

ずつ泳ぐ訓練。日本各地で発祥した伝統的な泳法を用いている。



## 令和7年度 佐倉市 市民防災訓練

令和7年10月5日に佐倉市立下志津小学校で防災訓練が行われました。

志津消防署では、煙体験、消火訓練、防火衣と空気呼吸器の着装体験を実施しました。

火災を想定した煙体験では、子どもからご年配の方まで多くの方に参加いただき、濃煙内を親子で協力しながら避難している様子などが見られ、参加者からは「想像以上に視界が悪いことや姿勢を低くして進む避難の大変さが実感できた」という声を聞くことができました。

消火訓練では、水消火器を使い初期消火の流れを体験していただきました。真剣に取り組みその表情には実火災さながらの緊迫感がありました。

防火衣と空気呼吸器の着装体験では、県内で唯一消防組合に配置されている津波大規模風水害対策車、志津南出張所に配置されている梯子車と一緒に、防火衣を着た子どもたちが記念撮影を楽しんでいました。

防災訓練では、災害という非日常を体験し、楽しみながら自助・共助を学び防災意識を高めることができます。幅広い年代の皆さまに地域の防災訓練に参加していただけることを願っています。

## 救急隊員教育について

消防組合では、自らの社会的役割を認識しつつ、傷病者に対し適切に対応できるよう、基本的な能力を身に付けるという教育理念のもと救急隊員教育を行っています。

救急現場でのコミュニケーションスキルの上昇や、救急車に積載している資器材の取り扱い、救急救命士が行う特定行為の処置の補助、救急救命士の資格取得を目指す職員への事前教育など、住民の皆さまの命を守るための訓練を行っています。

訓練に参加した救急隊員2年目の消防士は「訓練で得た知識や技術を現場で活かせるよう自己研鑽に励み、憧れていた救急救命士の資格を取得し、活躍していきたい」と強い思いを語りました。



※小隊長…消防自動車など1台で編成する隊のことを小隊長といい、その隊長を小隊長といいます。  
※中隊長…2以上の小隊で編成する隊のことを中隊長といい、その隊長を中隊長といいます。

# 春季全国火災予防運動（3月1日～7日）

【2025年度 全国統一防火標語】

## 急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり「春季全国火災予防運動」が3月1日から実施されます。大切な命や財産を守るため、この期間に住宅用火災警報器の点検や感震ブレイカーを設置するなど、住宅防火対策を行いましょ。

「大切な家族の命を守るため」  
設置してありますか？  
住宅用火災警報器と  
感震ブレイカー

住宅用火災警報器の設置は、すべての住宅に義務付けられています。住宅内での火災の発生をいち早くキャッチし、知らせてくれる住宅用火災警報器の設置をお願いします。

### 住宅用火災警報器の主な取付場所

- 寝室：就寝に使用するすべての部屋に設置が必要です。
- 階段：寝室がある階の階段上部に設置が必要です。
- 維持管理について  
○定期的に点検ボタンを押す、点検ひもを引くなどして作動確認を行いましょ。

う。電池切れの場合には、電池を交換しましょ。

○設置から10年以上経過している場合は、電子部品の劣化などで火災を感じなくなることがあるため、本体の交換をおすすめしましょ。



感震ブレイカーを設置して、電気火災から「家」と「地域」を守らましょ。

地震は、揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する電気火災を引き起こしましょ。東日本大震災における火災の過半数は、電気関係が原因でした。感震ブレイカーは、地震発生時に設定値以上の揺れを感じたときに、ブレイカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。ご自身で取り付け可能な簡易タイプのものや電気工事が必要な分電盤タイプなどがあり

## 今、備えよう。大規模地震時における電気火災対策



製品ごとの特徴や電気火災対策はこちらから



## 感震ブレイカーを設置しましょ!!



ます。製品ごとの特徴や注意点を踏まえ適切に設置しましょ。

## 被災地へ応援に駆け付ける 緊急消防援助隊

巨大地震や土砂災害などの大規模災害が発生し、被災地の消防力だけでは対応が困難な場合、全国の消防本部から応援のために派遣される部隊を「緊急消防援助隊」といいます。

消防組合には、津波や土砂災害などの発生に備え、総務省消防庁から無償貸与された津波・大規模風水害対策車を配備しています。災害活動や災害派遣に際し、迅速かつ的確な活動が行えるよう、万全な体制を整えています。

平成7年6月の発足以来、多数の災害派遣が行われており、平成23年3月の東日本大震災では、全国から延べ8,854隊が派遣されました。近年では、令和7年2月に発生した岩手県大船渡市の林野火災や、令和6年1月の能登半島地震などで活動しています。



## 林野火災に注意しましょ

毎年1月～5月は、雨が少なく、空気が乾燥し、林野火災が発生しやすい季節です。林野火災の原因は、たき火や野焼きから火が燃え広がるなど、人の不注意によるものが多くを占めています。特に風が強い日は火が一気に燃え広がります。そのため、火の取扱いには十分注意しましょ。

詳しくはこちら



## 令和7年災害発生件数（1月から12月末）

### 火災発生状況

火災発生状況は101件で、火災種別ごとの発生件数は、建物火災が41件、林野火災が10件、車両火災が8件、船舶火災を含むその他の火災が42件です。

出火原因別でみると一番多いのが、「電気関係」により発生した火災で29件、次いで「たき火、焼却行為等」による火災が27件、「放火（疑い含む）」による火災が9件、「こんろ」による火災が5件となっています。

電気による火災、たき火、焼却行為等による火災が火原因の多くを占めています。電気製品の取り扱い及び火の取り扱いには十分注意しましょ。

### 救急・救助活動状況

救急出動件数は16,255件で、前年と比較して56件の増加であり、構成市町別にみると佐倉市が10,583件で132件の増加、八街市が4,354件で126件の減少、酒々井町が1,318件で50件の増加です。

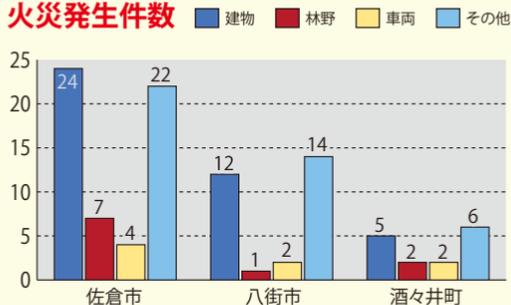
事故種別では「急病」が最も多く11,040件、次いで「一般負傷」が2,439件、「転院搬送」が1,106件です。

救助出動件数は194件で前年と比較して27件の減少であり、構成市町別にみると佐倉市が122件、八街市が55件、酒々井町が17件となっています。

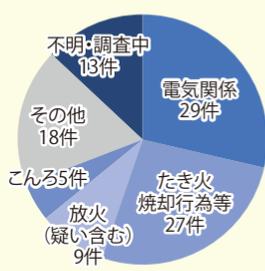
事故種別では「建物等による事故」が最も多く102件、次いで「その他」が44件、「交通事故」が35件となっています。



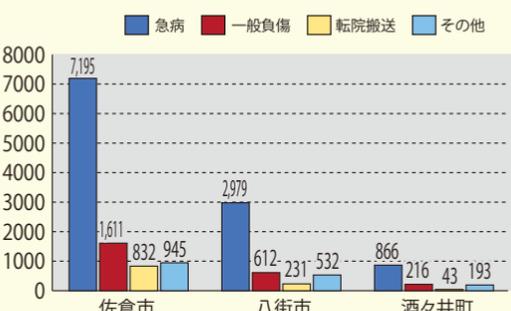
### 火災発生件数



### 出火原因別件数



### 救急出動件数





### 消防協力者表彰

消防活動にご協力いただいた方に、消防組合から感謝状を贈りましたので、ご紹介いたします。

#### 酒々井消防署長表彰

【令和6年4月12日、印旛郡酒々井町上岩橋で発生した救急事案における救急活動】

鈴木 明子さん(写真右)  
渡部 良江さん(写真左)



#### 八街消防署長表彰

【令和6年12月23日、八街市八街ほで発生した救急事案における救急活動】

齋藤 友理奈さん(写真右)  
松田 瑠夏さん(写真左)



ご協力ありがとうございます。ごさいます。



## 佐倉市八街市酒々井町消防組合人事行政運営等の状況

佐倉市八街市酒々井町消防組合の職員の任用、服務や勤務条件などの人事行政の運営等の状況及び職員の給与・定員管理の状況等を管内住民の皆さんにご理解いただくため、次のとおり公表します。詳しくは、消防本部総務課 Tel. 043(481)1190へ

### 第1 職員の任免及び職員数に関する状況

#### 1 採用・退職者数について

採用者数	退職者数
27人	13人

(採用者数は令和6年度分、退職者数は令和5年度分)

#### 2 職員数の状況について

令和6年	令和7年
406人	409人

(各年4月1日現在)※構成市併任職員3人を除く。

### 第2 職員の給与の状況

#### 1 職員の平均給与月額等について

職種	令和6年4月1日現在				令和7年4月1日現在			
	平均年齢	平均給与月額	給料	諸手当	平均年齢	平均給与月額	給料	諸手当
消防	40歳6月	420,342円	317,947円	102,395円	40歳6月	435,747円	325,900円	109,847円

### 第3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

#### 1 勤務時間の状況について(令和7年4月1日現在)

	開始時刻	終了時刻	休憩時間	休憩時間
毎日勤務職員	8:30	17:15	12:00~13:00	
隔日勤務職員	8:30	8:30(翌日)	12:00~13:00 17:15~18:15 20:00~6:00(翌日) ※内6時間30分	15:00~15:15 (翌日)7:00~7:15

### 第4 職員の休業の状況

#### 1 育児休暇の状況について(令和6年度)

男性職員	女性職員
6人	1人

### 第5 職員の分限及び懲戒処分の状況

#### 1 職員の分限処分の状況について(令和6年度)

降任	免職	休職	降給
0	0	1	0

#### 2 職員の懲戒処分の状況について(令和6年度)

戒告	減給	停職	免職
0	0	1	0

### 第6 職員の服務の状況

#### 1 年次有給休暇の状況について(令和6年度)

平均使用日数	取得率
11.8	31.5%

※取得率は、前年度からの繰越日数を含む年次休暇日数に対する使用日数の割合です。

### 第7 職員の研修の状況(令和6年度)

職員の消防業務等に関する基礎研修及び専門研修として、消防大学校、千葉県消防学校、救急振興財団等の救急救命士研修及び千葉県自治研修センターの各種研修機関等を利用し、階層別、職務別研修等を実施している。

更に、一部の職員を対象とした安全運転講習及び職員の一般教養に関する研修会を実施し、職員の消防、その他の分野における能力アップを目的とした研修等も実施している。

### 第8 職員の福祉及び利益の保護の状況(令和6年度)

#### 1 職員の安全と健康に関する事業について

安全責任者及び産業医、衛生管理者等を選任するとともに、安全関係者会議及び衛生委員会を開催して職員の安全と健康の確保、職場環境の改善を図っている。また、職員の健康管理状態を把握し、健康障害や疾病の早期発見を行うための定期健康診断や産業医による職場巡視・健康相談等を実施している。その他、災害現場での感染予防のため、B型肝炎・破傷風等の予防接種を実施している。

#### 2 公務災害の発生状況について 認定件数 5件

#### 3 千葉県市町村職員共済組合による福利厚生事業について

概要: 共済組合負担金(給料額に定められた割合を乗じた金額)

事業内容: 出産費支給等保健事業、年金事務、各種福祉事業を実施している。

#### 4 千葉県市町村職員互助会による福利厚生事業について

概要: 互助会負担金(給料額に定められた割合を乗じた金額)

事業内容: 千葉県市町村職員共済組合事業の補完的業務を実施している。

### 第9 千葉県市町村公平委員会の業務の状況(令和6年度)

#### 1 勤務条件に関する措置要求の状況 該当なし

#### 2 不利益処分に関する不服申立ての状況 該当なし

## 令和6年度 決算状況

### (1) 歳入

区分	決算額(円)	構成比(%)	区分	決算額(円)	構成比(%)
1 分担金及び負担金	4,643,122,898	89.0	7 繰入金	70,948,000	1.4
2 使用料及び手数料	2,190,720	0.0	8 繰越金	7,447,000	0.1
3 国庫支出金	22,399,000	0.4	9 諸収入	35,097,002	0.7
4 県支出金	0	0.0	10 組合債	434,900,000	8.4
5 財産収入	1,332,625	0.0	歳入合計	5,217,437,245	100.0
6 寄附金	0	0.0			

### (2) 歳出

区分	決算額(円)	構成比(%)	区分	決算額(円)	構成比(%)
1 議会費	1,683,400	0.0	4 公債費	349,908,898	6.8
2 総務費	2,800,893	0.1	5 予備費	0	0.0
3 消防費	4,776,036,176	93.1	歳出合計	5,130,429,367	100.0

### (3) 性質別歳出決算額

区分	決算額(円)	構成比(%)	区分	決算額(円)	構成比(%)
人件費	3,893,675,525	75.9	普通建設事業費	349,060,738	6.8
物件費	337,128,815	6.6	(1)補助事業費	70,835,600	1.4
維持補修費	12,300,847	0.2	(2)単独事業費	278,225,138	5.4
補助費等	188,202,769	3.7	積立金	151,775	0.0
公債費	349,908,898	6.8	歳出合計	5,130,429,367	100.0

### (4) 構成市町別分担金

市町名	常備消防費分担金	長期債償還分担金	庁舎建設費負担金	合計
佐倉市	2,605,651,000	232,215,286	531,000	2,838,397,286
八街市	1,199,511,000	84,094,626	245,000	1,283,850,626
酒々井町	487,177,000	33,598,986	99,000	520,874,986
合計	4,292,339,000	349,908,898	875,000	4,643,122,898

(単位:円)

## 令和6年度 情報公開制度及び個人情報保護制度の実施状況

(令和6年4月1日から令和7年3月31日までの請求分)

### 情報公開条例に基づく開示状況

実施機関別公文書の開示請求件数と処理状況 (件)

実施機関名	請求件数	公文書件数	決定区分等				
			全部開示	部分開示	不開示	却下	取下げ
管理者	26	26	2	24	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0	0
監査	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	26	2	24	0	0	0

※請求された公文書の主な内容…救急及び防火対象物に関する文書など  
※行政不服審査会に対する不服の申出、相談及び苦情など…なし

### 個人情報の保護に関する法律施行条例に基づく開示状況

実施機関別公文書の開示請求件数と処理状況 (件)

実施機関名	請求件数	公文書件数	決定区分等				
			全部開示	部分開示	不開示	却下	取下げ
管理者	19	19	1	18	0	0	0
監査	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	19	1	18	0	0	0

※請求された公文書の主な内容…救急及び防火対象物に関する文書など  
※行政不服審査会に対する不服の申出、相談及び苦情など…なし

### 議会個人情報保護条例に基づく開示状況

実施機関別公文書の開示請求件数と処理状況 (件)

実施機関名	請求件数	公文書件数	決定区分等				
			全部開示	部分開示	不開示	却下	取下げ
議会	0	0	0	0	0	0	0

